

お色直しをしました。よろしく！

今年のゴールデンウィークは、これまでにない入込でびっくりしました。雫石川園地の桜も多くのお花見客でにぎわい、乗り物広場では駐車場が足りず、来園者にはご迷惑をお掛けしました。

さて、ファミリーランドの賢治像がリニューアルしました。ポピーに囲まれて、ちょっとはにかんでいるのでしょうか。

「賢治の花壇」の由来ですが、平成17年7月3日にNHK衛星第二放送の番組「おーい、ニッポン～私の好きな岩手県」の「とことんプロジェクト」の一つとして御所ダム下流広場を会場に行われ、「日時計花壇」「銀河鉄道をモチーフとした花壇」「銀河の星を表現した花壇」で構成された‘賢治にささげる大花壇’を花巻農業高校の生徒や造園の専門家、県内の花愛好家など多くの方の協力で、無事完成させることが出来たのですが、その折に「日



時計花壇」のまん中で花壇を優しく見守っていた木彫りの賢治像を覚えているでしょうか？その時の賢治像は、ファミリーランドの二つの円形花壇に移設され、愛称を「賢治の花壇」と名付けて、現在に至っております。しかし、長い間風雪雨に曝された賢治像は傷みがひどく、去年は治療に専念していましたが、ようやく風薫る5月に間に合いました。

花壇を飾るお花は、宮沢賢治さんの詩「冬のスケッチ」に取り上げられている‘ポピー’（ひなげし）と‘ヒマワリ’（ひまわり）です。ただし、ヒマワリの花は8～9月頃に咲きますので、ご注意ください！

十月はひまわりを見る。
夏はケールとはなやさい。
六月はひなげしを見る
春はたねを見る。

冬のスケッチ

※今年も、6月中旬頃から‘町場地区園地’でラベンダーの摘みとり体験（無料）を予定しております。ただし、アンケートにお答えくださいね。